



内容・領域	学習テーマの目標
環境	○環境に対する豊かな感受性を育て、自己を取り巻く環境と人間生活との関係について認識を深める。 ○よりよい環境の創造や保全のために主体的に行動しようとする。
郷土	○地域に住む一人として地域の歴史や文化に親しむとともに、進んで地域の人々との触れあい、地域の活動に参加しようとする。
福祉・防災	○福祉や防災についての関心を高め、住みよい町づくりについての認識を深める。 ○住みよい町づくりについて自分ができることを考え、主体的に関わろうとする。
国際理解	○我が国と諸外国の文化や伝統に関心をもち、異なる文化や習慣をもった人々についての、理解を深める。 ○お互いのよさを理解し尊重に合うとともに、自分の意見を積極的に表現しようとする。
情報	○課題発見・解決の過程において、情報の収集、整理・分析、表現、発信など、情報を適切に活用するための知識と技能を高める。 ○意図した活動の実現に向け、動きや記号の組み合わせを論理的に考えるプログラミング的思考を育てる。 ○情報モラル・セキュリティなどについての知識を深め、適切に行動しようとする。
キャリア	○将来の職業に関心をもち、社会には様々な職業があることや自分の生活とそれらの職業との関わりを考え、自分のよさを生かして将来の夢や希望を実現させる意欲や態度を育てる。

【内容】探究課題・研究課題の解決を通して育成を目指す具体的な資質・能力					
学年	3年	4年	5年	6年	
探究課題	よりよい町づくりに係る人々や組織（地域）	身近にある環境問題と環境保全に努める人々（環境）	地域産業の問題と活性化に取り組む人々や組織（産業）	地域の伝統・文化と継承に取り組む人々や組織（歴史・文化）	
知識及び技能	地域の人やもの（文化財・自然・生き物等）の良さやそれを守る人々の工夫が分かる。	地域の環境を保全する人々の工夫や努力が分かる。 災害から人々の生活を守るための工夫や努力が分かる。	地域産業の現状とその活性化に関わる人々の工夫や努力が分かる。 地域の課題の解決へ向けた行政の取組が分かる。	地域の伝統文化は、様々な人々の思いや願いによって支えられていることが分かる。	
表 思 現 考 力 ・ 判 断 力 ・	課題の設定	物事を多面的に見たり、考えたりして、課題を設定し、解決の方法や手順を考える。	物事を多面的に見たり、考えたりして、課題を設定し、解決の方法や手順を考えて計画を立てる。		
	情報の収集	目的に応じて情報収集の手段を選択し、必要な情報を収集して蓄積する。	目的や意図に応じて情報収集の手段を選択し、必要な情報を収集して蓄積する。		
	整理・分析	事象を比較、分類したり、関係付けをしたりして、課題解決に向けて考える。	事象を比較、分類したり、関係付けをしたりして、課題解決に向けて自分の考えを再構成している。		
	まとめ・表現	相手や目的に応じて、自分の考えや思いを分かりやすくまとめ、適切に表現する。	相手や目的、意図に応じて、自分の考えや思いを分かりやすくまとめ、効果的に表現する。		
力 学 ・ び 人 間 性 等 か う	主体性	課題に対する自分の考えをもち、解決に向け進んで行動する。 課題解決のために様々なことに挑戦する。	課題に対する自分の考えをもち、解決のためのよりよい方法を選択して、進んで行動する。 課題解決のために、試行錯誤しながら何度も挑戦する。		
	自己理解	探究的な活動を通して、自分の特徴やよさに気付く。	探究的な活動を通して、自分の特徴やよさに気付く、伸ばす。		
	社会参画	自分の地域とのつながりに気付き、地域の活動に参加しようとする。	探究的な活動を通して、自分と実生活・実社会の問題の解決に取り組もうとする。		

指導方法	指導体制	評価計画
○問題解決的な学習展開を基本として単元を構成し、次の視点から授業づくりを目指す。 ○地域を生かす。・体験や表現を重視する。 ○対話を中心とした個別指導の充実	○担任外（TT）、養護教諭等の連携を密にした授業協力 ○地域の関係機関、保護者との連携	○年間指導計画の評価計画表の作成と実施 ○学習状況を把握させるための評価規準の設定 ○ポートフォリオを活用した評価の充実

主に関連する各教科等			
国語	○目的や意図に応じ、自分の考えをまとめ、相手に分かりやすく表現する力。 ○事象と感想、意見等を区別しながら筋道を立てて書く力。	生活科	○活動や思いを連続発展させて、児童の思いや願いを育む学習の積み上げ。
社会	○地図、統計等の各種の基礎的資料を効果的に活用する力。 ○地域の人々の生活に必要な飲料水、電気、ガスの確保や廃棄物の処理と健康な生活について考える。 ○産業の様子と国民生活との関連について理解する。 ○代表的な文化遺産を中心に先人のはたらきについて理解する。 ○国民主権と関連付けて政治は国民生活の安定と向上を図るために大切なはたらきをしていることを考える。	家庭	○近隣の人々との生活を考え、自分の家庭生活について環境に配慮した生活ができる。 ○食生活について見直し、健康に配慮した生活ができる。
算数	○目的に応じて資料を分類・整理し、それをグラフを用いて表す力。	道徳	○より高い目標を立て、希望と勇気をもってくじけないで努力する。 ○誰に対しても思いやりの心を持ち、相手の立場に立って親切にする。 ○自然の偉大さや生命の尊さを理解し、自然を愛護し自他の生命を尊重する。 ○郷土や我が国の文化と伝統を大切にし、先人の努力を知り、郷土や国を愛する心をもつ。
理科	○見通しを持って観察・実験を行い、自然の事物・事象に対する科学的な見方や考え方の活用。	特別活動	○希望や目標をもって生きる態度〈学級活動〉 ○学習発表会等で、平素の学習活動の成果を発表する場を活用する。〈学校行事〉

地域との連携	他校・中学校との連携
○地域人材の授業援助 ○給食センターの見学や栄養士の授業援助 ○歴史館の利用と史跡に関する説明等の学芸員の授業援助	○年間指導計画をもとに、総合的な学習の時間の内容や指導法の工夫、評価等の交流する機会を設定する。

評価の観点	①知識・技能	○探究的な学習の過程において、課題の解決に必要な知識や技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究的な学習の良さを理解している。
	②思考・判断・表現	○実社会や実生活の中から問いを見いだし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現している。
	③主体的に学習に取り組む態度	○探究的な学習に主体的・協働的に取り組もうとしているとともに、互いのよさを生かしながら、積極的に社会に参画しようとしている。

学習の評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童の良い点や進歩の状況などを積極的に評価し、学習したことの意義や価値を実感できるようにする。</li> <li>・信頼される評価方法を行うと共に、多様な評価方法や評価者による評価を適切に組み合わせて行う。</li> <li>・評価を学習活動の終末だけでなく、事前や途中に適切に位置付けたポートフォリオ評価を行う。</li> <li>・期末、学年末には指導計画を評価・改善し、次年度の計画に生かす。</li> </ul>
-------	--

### 各学年の学習活動

	福祉・防災・産業	郷土・キャリア・国際理解	情報
3年		甲山の自まを調べようⅠ (★にわか狂言(150周年の歴史と伝統)) 甲山の自まを調べようⅡ 甲山の自まを調べようⅢ	情報を生活に役立てようⅠ
4年	甲山を住みよい町にしようⅠ (環境・防災) (★地域防災参観日)	地域の文化を受け継ごうⅠ (★紙芝居)	情報を生活に役立てようⅡ
5年	甲山を住みよい町にしようⅡ (産業) (★紅白饅頭)	ふるさと世羅を発信しようⅠ 地域の文化を受け継ごうⅡ (★50年後に残したい学校文化) (★6年生を送る会「記念植樹」)	情報を生活に役立てようⅢ (★記念パンフレット)
6年		ふるさと世羅を発信しようⅡ (★私の企画展「150周年の歴史と伝統及び50年後に残したい学校文化」) 地域の文化を受け継ごうⅢ (★鼓笛隊記念演奏)	情報を生活に役立てようⅣ (★航空写真デザイン)